

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和2年 2月 25日

事業所名 生江障害者会館

次のチェック項目について、該当する欄に○印をつけてください。

チェック項目		はい	いいえ	どちらともいえない	工夫している点	ご意見
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係は適切であるか	9		1		広々と使え体操教室ものびのびとできている
	② 職員の配置数は適切であるか	4	5	1		基準は満たしているが、1対1の対応が必要な場合やや不足を感じるその都度増員出来るときは増員して対応している。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮がなされているか	6	2	2		入口等段差はあるが、全体的には配慮がなされている。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	1	4		基準は満たしているが、1対1の対応が必要な場合やや不足を感じるその都度増員出来るときは増員して対応している。
	⑤ 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	1	3		ミーティングにて行っており業務改善に努めている。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9		1		ホームページ上にておたよりにて公開している。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1	5		今後検討。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9		1		外部研修・また各事業(内部にて)研修する機会を設けている。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	10				契約時に行っている。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7		3		アセスメントシートを活用している。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1	4		ミーティングにて行っているが現在はマンネリ化しつつある。
	⑫ 活動プログラムが固定化されないように工夫しているか	4	3	3		ミーティングにて行っているがあまりできていない。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	3		7		年間計画を立てて行事等を取り行っている。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動の適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7		3		集団活動はおこなっているが個別活動はあまり行っておらず休日利用日等に時間を作って行なっていきたい。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日に行われる支援内容や役割分担について確認しているか	10				休日利用日には始業時間より送迎があるためできていないまた出来ない時は職員間で個々に伝えて行き引き継ぎを行っている。
⑯ 支援終了後には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	3	2	5		ほとんどの職員が送迎に出ているのでできていない可能な場合は朝にミーティングを行い申し送り用紙におとし、個々で確認をおこなっている。	
⑰ 日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	1	3		記録の書き方が人によって違い5W1Hができていない。	

	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9		1		定期的なモニタリングの実施、必要に応じて見直しを行っている。
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	8		2		実施できるように取り組んでいる。
関係機関や保護者との連携	⑳ 障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7		3		放デイ・家族・学校・相談員等全員が揃わない場合もあるが学校との連携を図り放デイ・学校間で行うこともある。
	㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時間の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	8		2		送迎時、会議、電話連絡にて行っている。
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	1	4		いない。
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	6	3		現在は出来ていないが今後は出来る様にしていきたいと思っている。
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6		4		引継ぎは積極的に行っている。
	㉕ 児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	4	2		現在はほとんどできていなくて今後は出来る限り行っていきたい。
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	1	3		地域のもちつき大会等に参加。
	㉗ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6	2	2		必ず参加するようにしている。
	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解をもっているか	9		1		送迎時や連絡帳・電話等でその日の様子を保護者に伝えている。モニタリング・会議等で課題の確認を行っている。
	㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	8	1	1		情報提供・アドバイスをしている。談も受けている。
保護者への説明責任等	㉚ 運営規定、支援の内容、利用者負担額について丁寧な説明を行っているか	8	1	1		契約時に出来る限り分かりやすく行っている。
	㉛ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談を適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10				相談があれば一緒に考え助言をおこなっている。話しやすい環境をもっと増やして行きたいと思っている。
	㉜ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	2	6		父母会はないが行事ごとに参加して頂き保護者同士の交流の場としている。
	㉝ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	1		対応マニュアルの作成	苦情があればすぐに対応を行っている。
	㉞ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	10				月に一度お便りを発行している。活動の様子等報告している。

	⑳ 個人情報に十分に注意しているか	10				十分に注意をしている。 約時に確認している。
	㉑ 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7		3		視覚支援があまり出来ておらず、今後配慮していきたい。EndFeel
	㉒ 事業所の行事に地域住民を招待する等他域に開かれた事業運営を図っているか	3	5	2		事業内の行事ごと等に参加してもらっていないが、 保育園や地域主催の行事ごと(もちつき大会等)には参加している。
非常時の対応	㉓ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5		5		マニュアルを作成しており、契約時に伝えている。
	㉔ 非常災害に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10				放デイでは月1回、館全体では年2回行っている。
	㉕ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、必要な訓練を行っているか	9		1		研修を行っている。
	㉖ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	2	3		契約時にしっかり聞き取りを行い、又モニタリング・担当者会議にて承諾を得ている。
	㉗ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9		1		契約時・モニタリング時等変わらないかを確認している。
	㉘ ヒヤリハット事例集を作成して、事業所内で共有しているか	6	2	2		ヒヤリハットの報告に関してはあまり上がってきていない。 積極的に挙げてもらえる様ミーティングにて伝えている。 ヒヤリハットがあがった場合には対応策を話し合っている。